

取扱説明書

《特記事項》

(1) 鍵の使用があり、紛失等の際は、再発行費用として実費分をご負担いただきます。

《注意事項》

初回の入庫について

ご契約後は現況有姿でのお引渡しとなります。リアオーバーハング、タイヤ幅、最低地上高等車検証には記載の無いサイズもあることから、使用するお車のサイズが駐車場のサイズ制限内かどうかは必ず現地にてご自身でご確認ください。

初回入庫時には事前にサイズを確認の上、十分注意をして入出庫をお願いいたします。試し入れ時や契約後に事故等が発生した場合、貸主及び管理会社並びに保証会社では一切の責任を負いかねます。

4F	16	17	18
3F	14	15	
2F	12	13	
1F	10	11	
B1F	7	8	9
B2F	4	5	6



ターンテーブル制御盤

電源



左回転



右回転



操作電源
切 入



Japan Elevator Service

jes

YP6-260

ジャパンエレベーターサービスグループ

TEL.0120-355-493

向上注意



俊





簡易操作マニュアル



検知コード	検知光電センサー	設置場所
- - - 0 1	入口部検知センサー	ゲート外側下部
- - - 5 5		
- - - 4 0	乗り越え検知センサー	ゲート外側上部
* - - 0 2	前部車長検知センサー	ゲート内側下部
* - - 0 2	後部車長検知センサー	装置後方
* ? - 4 6	区画検知センサー	各支柱間
- - - 1 0	操作盤非常停止	操作盤

＊の意味 1の時：単列装置か縦列装置の場合前側装置
2の時：縦列装置の場合後側装置
？の意味 左の支柱から 0、1、2、・・・

〔解除方法〕

検知コードの解除は操作キーを「ゲート閉」か「切」に回します。点滅中の無人確認ランプがある場合は操作キーを「入」か「ゲート閉」で無人確認ボタンを押してください。

〔非常停止ボタンの解除〕
ボタン自体に矢印表示のある非常停止ボタンの場合、矢印方向にボタンを回してロックを解除してください。

1 操作キーを「入」に回して電源を入れます

2 **PUSH** と表示されたら、無人確認ランプが点滅している箇所で装置内の無人を確認し、無人確認ボタンを押します

※無人確認ランプとボタンは操作盤のない場所にも設置されています。

3 周囲を確認し、安全確認ボタンを押します

4 パレット No. を入力し、スタートボタンを押します

安全ゲートが開いてから、車両を入庫します

2 ゲート両側のランプが点滅している箇所で装置内の無人を確認し、無人確認ボタンを押します

1 操作キーを「ゲート閉」に回し
3 安全確認ボタンを押します

4 パレット No. を入力し、スタートボタンを押します

1 安全ゲートが閉じてから、操作キーを「切」に回してキーを抜きます

操作方法の詳細は取扱説明書をご覧ください。



警告

ご使用前に必ずお読みください！
危険です！
絶対に守ってください！

- **無人確認！** 装置内に人がいる時は操作禁止。特に**お子様**の操作及び装置内への進入、接触は厳禁です。装置から1メートル以上離れてください。
- **車の大きさ・重量**を確認し、**入庫車の制限内**であることを確認してください。特に**高さの制限**に注意！
- 装置内に**異物・私物**がないことを確認してください。
- 操作中は**操作盤から離れない**てください。
- **運転者以外**は装置内への**立入り禁止**です。
- **後進入庫厳守！** ゆっくりと慎重に入出庫してください。
- 後輪は必ず**車止めに当てる**て駐車してください。



対象自動車諸元

全長(mm)	4850
全巾(mm)	1850
4F	1550
3F	1550
2F	1550
1F	1550
B1F	1550
B2F	1550
重量(kg)	1800

F値(mm)	R値(mm)
3750以下	1100以下

その他の寸法は、現車にて確認ください。

注意



- 入出庫時および駐車後は、ドアミラーをたたみ、必ずパーキングブレーキをかけて下さい。
- 装置内に立入りの際は、頭上と足もとに注意してください。
- 使用後は搬器を最後まで確実に下げるか、安全ゲートがある装置は閉まるまでキーは抜けません。動作完了前に無理にキーを抜かないでください。
- 装置内において、荷物の積み降ろしは厳禁です。

天災のときの取扱い

- **ピット内の冠水にご注意を！**
大雨のとき、ピットのある装置は車の冠水の恐れがあります。天気予報を早めに確認し、高い場所に退避させてください。
- **屋外の場合、積雪・凍結にご注意を！**
積雪・凍結のときは装置の作動が妨げられ、思わぬ事故が発生する恐れがあります。運転を休止し、除雪・除氷（装置内はメンテナンス会社に連絡）をしてから使用してください。
- **大地震発生後は点検してからご使用を！**
地震発生ときは操作をやめてください。特に大きな地震（震度5の強震相当以上）の後には、メンテナンス担当が点検し、異常がないことを確認してから使用してください。

株式会社 **ニッパツ パーキングシステムズ**



警告

下記の注意を守らないと、人の命にかかわる事故または重症を負う事故が発生する可能性があります。

入出庫時は慎重に運転してください！

入出庫時は、最徐行(1km/h以下)して慎重に運転してください。急発進・急停車・急ハンドル操作をしないでください。

急な運転で入出庫を行なうと、車が装置に衝突したり、装置に衝撃や負荷が加わったりして装置を破損し、パレットや車が落下したりするなど、人の命にかかわる事故や車の損傷などの重大な事故につながる恐れがあります。

車を装置に衝突させたり、装置に衝撃や負荷が加わったりした場合には、使用を中止し、管理者または機械式駐車装置故障時の緊急連絡先に連絡してください。

操作前の安全確認を！

装置を操作する前に必ず装置内部または周囲の安全を確認してください。特に以下の事項に注意してください。

- ・装置に異常がないことを確認してください。普段と異なる音、臭いおよびパレットの傾きがある場合は使用をやめ、管理者または緊急連絡先に連絡してください。
- ・装置内に人がいる場合、障害物がある場合は絶対に操作しないでください。
- ・操作をする人以外は装置から1m以上離れてください。
- ・安全ゲートが閉まっていることを確認してください。安全ゲートが閉まっていない場合には安全ゲートを閉めてください。
- ・操作盤に操作キーがすでに差し込まれていた場合は、すでに差し込まれている操作キーでは操作を行わず、必ずご自身の操作キーで、装置の操作をしてください。

人が装置に挟まれ命にかかわる重大な事故につながる恐れがあります。

装置内では周囲にご注意を！

装置内では、頭上や足元など、周囲に注意してください。装置内の移動は、パレット間の歩行部分を歩行し、特に、雨等で濡れた箇所の歩行時や、ハイヒールの使用時には十分注意してください。

以下の危険があります。

- ・頭上の梁、パレットなどに頭をぶつける。
- ・足元の凹凸につまずいたり、滑ったりして転倒する。
- ・駐車してある車に接触する。
- ・吊り上げチェーンの油が衣服に付着する。

異常が発生したらただちに停止してください！

装置の使用前及び使用中は、異音・異常振動・パレットの傾き・定位置外停止などの異常がないか、常に確認してください。

これらの異常が発生した場合には、緊急(非常)停止ボタンを押すか、操作キーを[切]にして、ただちに装置を停止してください。また、装置停止後は、管理者または機械式駐車装置故障時の緊急連絡先に連絡してください。

異常が発生しても使用を継続したり、ご自身で復旧を行なうと、パレットや車が落下し人の命にかかわる事故や車の損傷が発生するなど、重大事故につながる恐れがあります。

装置の動作中は操作盤から離れないでください！

装置の動作中は、異常が発生した場合にただちに緊急(非常)停止できるように、操作盤から離れないでください。装置に異常が発生した時にすぐ緊急(非常)停止できないと、パレットや車が落下し、人の命にかかわる事故が発生するなど、重大事故につながる恐れがあります。

管理者が許可した以外の方が操作しないように！

管理者が許可した以外の方が装置を操作しないようにしてください。

特に、以下の事項に注意してください。

- ・操作盤の操作電源キースイッチに操作キーを差し込んだまま装置から離れない。
 - ・操作終了後には必ず操作キーを抜く。
 - ・操作キーは小さなお子様の手の届かない場所に保管する。
- 人が装置に挟まれ命にかかわる重大な事故につながる恐れがあります。

装置の使用(入出庫)の基本

1. 【入庫の場合】入庫する前に、装置から1m以上離れた場所に車を停車してください。
2. 操作盤の操作をする前に、以下の確認をしてください。
 - ・装置内に異常がないこと。普段と異なる臭いや傾きがある場合は使用をやめ、管理者または緊急連絡先に連絡してください。
 - ・装置内の無人確認と障害物がないこと。
 - ・安全ゲートが閉まっていること。安全ゲートが閉まっていない場合には安全ゲートを閉めてください。
3. 操作盤を操作して所定のパレットを入出庫位置に移動させてください。
4. 安全ゲートが完全に開いたことを確認してください。
5. パレットに記載されているパレットNo.を確認して、車を入庫あるいは出庫してください。
特に、入庫時は以下の手順を守って入庫してください。

< 入庫手順 >

- (1) 入庫前に、以下の事項を確認してください。
 - ・運転者以外の同乗者の乗り降り、トランクや座席等の荷物の下ろしが完了していること。
 - ・アンテナ、ルーフキャリア、リアスポイラー等が、対象自動車諸元銘板の数値を超えていないこと。
 - ・タイヤチェーンを装着していないこと。
- (2) 後進で入庫してください。入庫は慎重に行い、車内から手や頭を出さないでください。
- (3) 後輪をタイヤ止めに当てて、パレットの中央に駐車してください。
- (4) パーキングブレーキをかけて、車が動かないことを確認してください。
オートマチック車は'P'レンジに入れてください。
- (5) 駐車後は、以下の事項を確認してください。
 - ・車内に人(特にお子様や乳幼児)、イヌ、ネコ等のペットを置き去りにしていないこと。
 - ・車のエンジンを切り、キーを抜いてあること。
 - ・ドア、窓、トランクを閉めてドアロックしてあること。
 - ・ドアミラーを折りたたんであること。
 - ・装置内の無人確認と障害物がないこと。
6. 無人確認入力器と操作盤を操作し、終了操作を行なってください。
出庫時は、安全な場所に車を停車してから操作してください。
7. 安全ゲートが完全に閉じたことを確認してください。